様式３(2015.06改)

作成日　平成30年12月11日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393300138
事業所名	グループホームみかんの木

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	形原八区に加盟し、回覧板も届いています。岩上神社で毎日掃除をおこなう近隣住民には仲間に加えもらうことができ、利用者も一緒に汗を流しています。ゴム体操、ダンスレクのほか、声色が一人ひとり違っていて見ごたえのある紙芝居のボランティア訪問もあり、開所したばかりなのに充実しています。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	
	3月の開設から6月、8月、10月と回を順調に重ね、今後の予定も確かです。「(認知症があっても)お祭りに参加できるメニューはあるか…」と事業所から質問したり、家族から「三味線ボランティアを紹介しましょうか」といった提案があったり、双方向の意見交換がみられます。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	
	蒲郡市長寿課、地域包括支援センター其々の職員には運営推進会議に揃って足を運んでもらえており、事業所でも集団指導をはじめとする市主催の研修会には積極的に出席しています。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	
	家族には毎月『みかん木だより』を通じて1ヶ月の様子を手書きメッセージや写真で届け、ミニカードと意見箱を置いて、面会時には意見収集に努めています。なお、1件入っていた課題は解決方法を決めて改善済です。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	―
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	―
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	―	―	―	―	―	―	―	―	―	○	